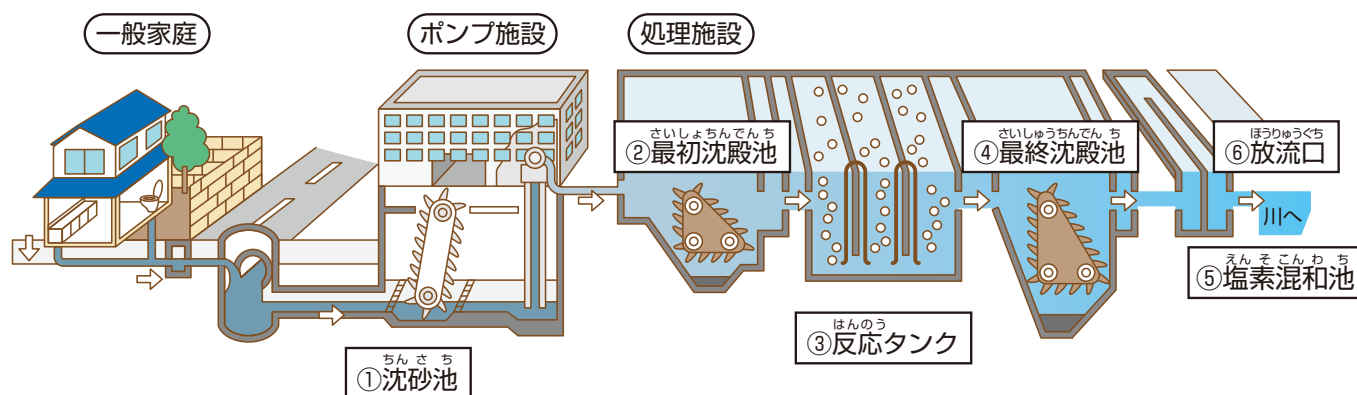




家庭から排出された汚水は、下水道管を通して市内5か所に設置された水再生センターへと到着します。ここでは、市内約60%の下水を処理している川田水再生センターでの処理工程を参考に、下水処理の方法を紹介します。



① 沈砂池
砂や大きなゴミを取り除きます。



② 最初沈殿池
水を中心から外側に向かってゆっくり流して、細かいゴミを沈めて取り除きます。



③ 反応タンク
微生物が水の汚れを分解します。汚れを分解して増えた微生物はかたまりとなり、活性汚泥という沈みやすい泥になります。



④ 最終沈殿池
沈みやすくなった泥を沈め、上の方のきれいな水だけを流します。
沈んだ泥は反応タンクへ戻します。



⑤ 塩素混和池
塩素を入れて消毒します。



⑥ 放流口
田川へと放流します。

問 下水道施設管理センター ☎656-5771

下水道に接続しましょう！

必ず下水道に接続しなければならないの？

下水道法により公共下水道が整備された地域にお住まいの方は、下水道に接続することが定められています。

- 浄化槽を使用している場合など
速やかに(1年以内)接続する必要があります。
- くみ取りトイレの場合
3年以内に水洗トイレに改造して接続する必要があります。

下水道に接続すると、
くみ取りの費用や浄化槽の
維持管理が不要になるよ。
まちや川がきれいになり、
より衛生的な生活が
送れるんだ。



問 お客さまサービス課 普及促進グループ ☎633-3127

コラム おいしい水道水のブランド力を向上させる取組

①ブランド力を向上させる取組



うつのみやの水道水のブランド力を高めるためには、安全・安心はもとより

- ・「おいしさ」に関する水質の情報
- ・「おいしさ」に関する浄水工程や配水の工夫点などについて伝達することが重要となります。

②ブランド力を向上させる具体的手法

具体的な手法としては、

- ・水道水に興味を持てもらう
- ・より多くの方が「おいしい水道水」を知る
- ・様々な場面で「おいしい水道水」を飲む機会を増やす必要があります。

- 広く「おいしい水道水」を伝える

➡ 人気漫画とコラボした泉水の製造、販売

- ・本県のブランド魚である「ヤシオマス」にイチゴが含まれた餌を与えた、本市独自の「うつのみやストロベリーサーモン」の養殖を白沢浄水場にて実施
- ・宇都宮大学や宇都宮餃子会®と共同で市名物の餃子の皮が水道水で変化する「水の硬度の違いによる餃子皮の品質に及ぼす影響」という実験を行い、その結果を日本水道協会研究発表会で発表し、HPや来らっせなどにも掲出

- 子どもたちにも「おいしい水道水」を伝える

➡ 社会科見学や宮っ子トライ「浄水場見学」

・松田新田浄水場1日開放イベント

・小学生への派遣講座「お届けセミナー」

興味

「おいしい水道水」を飲む

「おいしい水道水」を知る

ブランド力の向上

- イベントや集客施設における水道水の提供を拡充

➡ 給水スポット「宮の泉」の設置

- 子どもたちが「おいしい水道水」を飲む機会の創出

➡ 市内3小学校に学校版「宮の泉」を設置

- より多くの方々に「おいしい水道水」のことを知っていただくために、分かりやすく発信

➡ 「おいしい水うつのみや研究チーム」

調査報告書のHP掲出

- 情報発信手段の多様化

➡ 広報紙の発行、PR映像の作成、SNS「X」での発信

貯水槽水道の適正管理のお願い

上下水道局では、安全・安心な水をお届けするために、貯水槽水道の適正な管理をお願いしています。

貯水槽の適正管理

貯水槽を適正に管理していないと、貯水槽内に雨水やゴミ、虫が混入するなど、水質が悪化する場合があります。

貯水槽水道の設置者及び管理者は年に1回、貯水槽の清掃・点検を実施しましょう。



清掃前



清掃後

貯水槽の定期検査や清掃・点検について

局HPから定期検査実施機関の一覧がご覧になれます。

問 水質管理課 計画指導グループ ☎633-2001

宇都宮市 貯水槽

検索

おいしい水をお届けするために

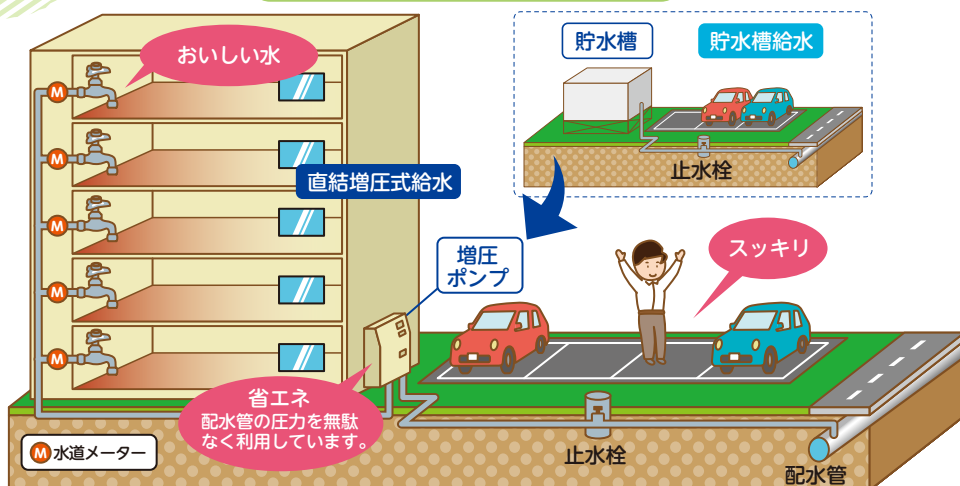
上下水道局では、安全・安心な水をお届けするために、直結給水方式への切替をおすすめしています。

直結給水方式（直結増圧式給水）とは、増圧ポンプを取り付けて水道管の水圧を増圧することで、貯水槽を経由せずに直接蛇口まで給水する方法です。

切替えには適用条件がありますので、宇都宮市指定給水装置工事事業者へご相談ください。なお、直結給水の切替えに係る費用はお客さま負担になります。

局HPから指定工事店の一覧がご覧になれます。

直結増圧式給水のメリット



宇都宮市 指定工事店

検索

貯水槽の廃止や切替えの相談

問 工事受付センター 接続工事受付グループ ☎633-3164